

イ. 平成25年度から平成28年度までの教育課程

(2013～2016)

区 分		卒業要件単位数	
		CSコース (コンピュータサイエンス コース)	DMコース (デジタルメディアコース)
総合科目	人文・社会・自然群	8単位	8～24単位
	外国語群	12単位(英語科目)	12～28単位
	健康・スポーツ群	4単位	4～8単位
	計	24単位	24～40単位
基礎専門科目	必修科目	16単位	4単位
	選択必修科目	a) 4～8単位	c) 12～18単位
	選択科目	4～16単位	8～18単位
	計	24～40単位	24～40単位
専門科目	必修科目	42単位	21単位
	選択必修科目	b) 12～22単位	d) 16～24単位
	選択科目	10～26単位	11～43単位
	計	64～80単位	48～80単位
合計		128単位	128単位

2年次 進級要件	休学・停学期間を除き1年以上在学していること。
3年次 進級要件	1. 休学・停学期間を除き2年以上在学していること。 2. 総修得単位数50単位以上を修得していること。
4年次 進級要件	1. 休学・停学期間を除き3年以上在学していること。 2. CSコース又はDMコースのいずれかの卒業要件単位数が90単位以上を修得していること。
卒業要件	休学・停学期間を除き4年以上在学し、卒業時に所属コースの卒業要件単位数128単位以上を修得していること。(なお4年次途中でのコース変更は認めない。)

(注1) 履修制限

- ① 一年度内に履修できる単位数は、54単位を超えないものとする。ただし、留年生については、この限りではない。
- ② 卒業研究履修中に、授業時間割に編成された卒業研究の時間において、次の授業科目以外は履修することはできない。
 - (a) C++プログラミング実習1、C++プログラミング実習2、情報システム実験、テクニカルライティング、テクニカルプレゼンテーション
 - (b) 教職課程における免許取得上の必修科目

(注2) 留年生に対する特例処置

- ① 留年したことのある1年次生は、2年次に配当された科目のうち30単位以内の授業科目の履修を認める。ただし、次の授業科目の履修は認めない。
C++プログラミング実習3、C++プログラミング実習4、STL演習、グループプログラミング演習1、情報システム実験、ウェブプログラミング演習、ビジュアルデザイン演習2、GUIデザイン演習、プレゼミ
- ② 留年したことのある2年次生は、2年次配当科目のほか、3年次に配当された科目のうち30単位以内の授業科目の履修を認める。ただし、次の授業科目の履修は認めない。
Javaプログラミング演習、組み込みソフトウェア開発基礎演習、組み込みソフトウェア開発演習1、情報ネットワーク応用演習、エンジニアリングデザイン演習、卒業研究
- ③ 留年したことのある3年次生は、4年次に配当された授業科目の履修を認める。
卒業要件を満たした場合、卒業することができる。

(注3) 他学科履修

4年次生は総合情報学部の手学科の開講科目の中で、学科で指定された科目を同一年度に10単位まで履修することができる。なお合格した場合は専門科目の選択科目(△)として単位認定する。